

学校評価保護者アンケート結果（令和6年12月実施）

回答数（児童数） 220/251 （87.6%）

令和6年12月実施の「学校評価保護者アンケート」にご協力いただきありがとうございました。結果をお知らせするとともに、今後の教育活動にいかしてまいります。

*この数値（%）は肯定的な回答（「思う」「どちらかと思う」）を表記しました。

*令和3年度からの経年変化をお示しする関係で、一部表記が変わっている設問もありますが、内容としては概ね変わっていないことを申し添えます。

- 1 お子様に、「学ぶ力」（「自ら考え判断し学んでいく力」や「ともに学ぼうとする力」）が身に付いてきていると思いますか。
R 3 (71.6%) ⇒ R 4 (71.6%) ⇒ R 5 (86.8%) ⇒ R 6 (85.3%) [回答数 217]
- 2 お子様に、「豊かな心」（「よりよい人間関係をつくろうとする心」や「安心して自分を表現しようとする心」）が育まれてきていると思いますか。
R 3 (83.5%) ⇒ R 4 (77.3%) ⇒ R 5 (91.3%) ⇒ R 6 (88.4%) [回答数 215]
- 3 お子様に、「健やかな体」をつくろうとする姿勢（「健康や安全に気をつけて生活する姿勢」や「運動を楽しもうとする姿勢」）が育まれてきていると思いますか。
R 3 (70.9%) ⇒ R 4 (69.2%) ⇒ R 5 (86.5%) ⇒ R 6 (86.6%) [回答数 217]
- 4 お子様に、地域や社会の「ひと・もの・こと」との関わりをとおして、地域（ふるさと）のことを誇らしく思う気持ちが育まれてきていると思いますか。
R 3 (66.9%) ⇒ R 4 (62.6%) ⇒ R 5 (80.4%) ⇒ R 6 (78.4%) [回答数 204]
- 5 お子様は、安心して学校に通うことができていると思いますか。
R 3 (91.4%) ⇒ R 4 (86.5%) ⇒ R 5 (91.9%) ⇒ R 6 (96.3%) [回答数 217]
- 6 お子様は、安全に学校に通うことができていると思いますか。
R 3 (87.4%) ⇒ R 4 (88.7%) ⇒ R 5 (88.4%) ⇒ R 6 (94.9%) [回答数 215]
- 7 お子様は、楽しく学校に通うことができていると思いますか。
R 3 (91.4%) ⇒ R 4 (91.8%) ⇒ R 5 (92.2%) ⇒ R 6 (96.7%) [回答数 213]
- 8 お子様は、家庭で自分の思いや考えを伝えることができますか。
R 3 (88.7%) ⇒ R 4 (86.0%) ⇒ R 5 (92.1%) ⇒ R 6 (92.3%) [回答数 220]
- 9 お子様は、家庭であいさつすることができますか。
R 3 (84.1%) ⇒ R 4 (87.8%) ⇒ R 5 (92.1%) ⇒ R 6 (96.4%) [回答数 220]
- 10 お子様は、家庭で元気に遊んだり運動したりできていますか。
R 3 (72.2%) ⇒ R 4 (83.4%) ⇒ R 5 (85.9%) ⇒ R 6 (89.1%) [回答数 220]
- 11 お子様は、家庭で健康や安全に気をつけて生活できていますか。
R 3 (88.8%) ⇒ R 4 (94.8%) ⇒ R 5 (94.2%) ⇒ R 6 (96.8%) [回答数 219]
- 12 学校は、子どもたちの学力向上に向けて、わかりやすい授業に努めていると思いますか。
R 3 (74.2%) ⇒ R 4 (77.4%) ⇒ R 5 (93.6%) ⇒ R 6 (92.6%) [回答数 204]
- 13 学校は、いじめのない学校づくりに努めていると思いますか。
R 3 (64.9%) ⇒ R 4 (65.2%) ⇒ R 5 (88.0%) ⇒ R 6 (90.3%) [回答数 186]

14 学校は、子どもや保護者の思いや願いを受け止めながら、子どもに応じた指導や対応をしていると思いますか。

R 3 (74.8%) ⇒ R 4 (74.3%) ⇒ R 5 (89.8%) ⇒ R 6 (94.5%) [回答数 200]

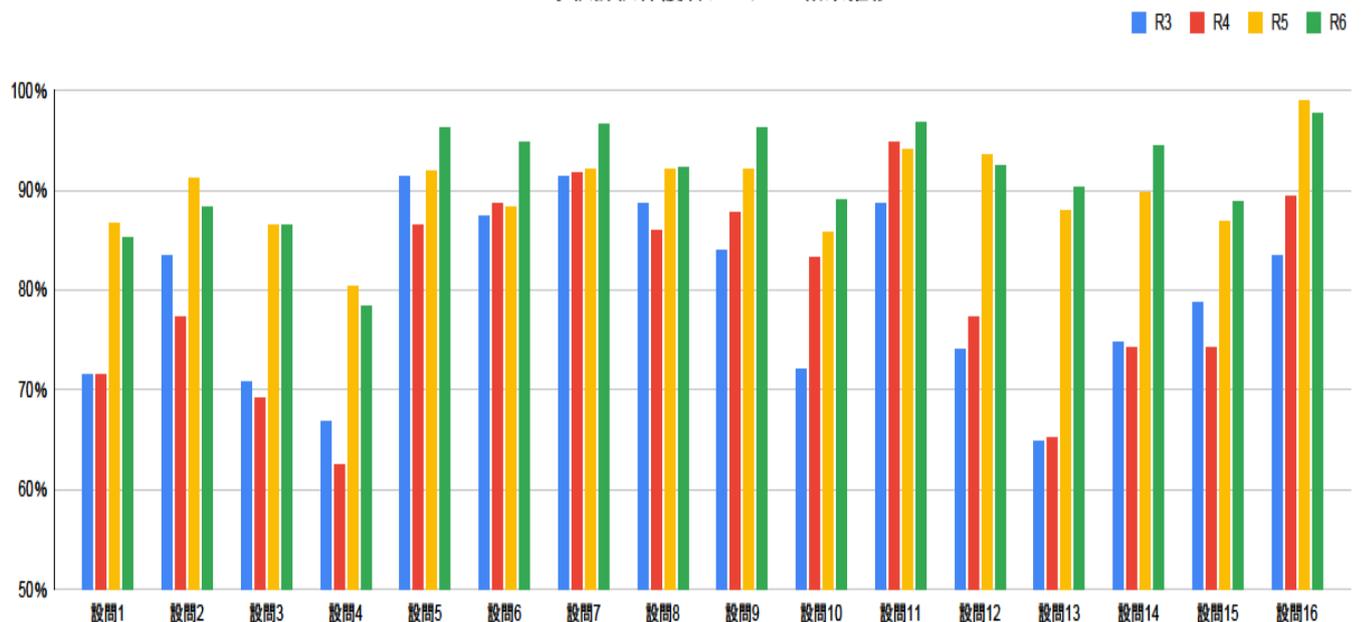
15 学校は、市や教育委員会へ要望することや、家庭・地域等と連携して施設や校地内の環境の整備に努めていると思いますか。

R 3 (78.8%) ⇒ R 4 (74.3%) ⇒ R 5 (86.9%) ⇒ R 6 (89.0%) [回答数 192]

16 学校は、学校だよりやホームページ、さくら連絡網などで学校生活の様子や考えを伝えていると思いますか。

R 3 (83.5%) ⇒ R 4 (89.5%) ⇒ R 5 (99.1%) ⇒ R 6 (97.7%) [回答数 214]

R3~R6学校評価保護者アンケート結果推移



【考察】

〈全体について〉

経年で比較しますと、今年度も、概ね、どの設問についても高評価をいただいております。
いただいた「声」の一部を紹介させていただきますが、引き続き、下中小学校の学校教育目標である「自分らしく いきいきと 学ぶ子」をめざして職員一同努めてまいります。

〔自由記述より〕

- ・いつも子どもたちのために全力で活動してくださりありがとうございます。
- ・いつも些細な心配事や疑問にもすぐにご対応いただきありがとうございます。
- ・下中小学校で本当に良かったです。先生たちが大変素晴らしく子どもたちへの愛情を感じます。
- ・先生方が、子どもたち一人ひとりの名前と顔を覚えてくださり、名前を呼びながら挨拶や関わりを持ってくださる姿勢に関心いたします。また、保護者に向けての対応や挨拶までも丁寧に行ってくださいているのが良く伝わってきます。

〈設問 1 について〉

「学力」には、テスト等の点数で確認できる「見えやすい学力」と友達と協働して課題を解決していくコミュニケーション能力のような「見えにくい学力」があるといわれています。本校では、どちらの学力も大事にしていますが、これからの時代や世の中を歩んでいく子どもたちにとって、社会の縮図ともいわれる学校において、「ひと・もの・こと」との関わりとおして学んでいくことは、とても意義があると考えています。

また、今年度、本校では、「学び合い、高め合う子どもの育成～自ら考え判断し学んでいこうとする児童の姿をめざして～」をテーマに校内研究に取り組んでいます。引き続き、学級担任と専科教員による授業研究を軸として、めざす子どもの姿の実現に向けて研鑽を積んでまいります。

[自由記述より]

- ・いつも子どもたちのために試行錯誤された楽しいと思える授業をありがとうございます。
- ・先生の授業はとてもわかりやすく、子どもたちがのびのび発言出来る環境を作ってくださいってとても素晴らしいと思います。
- ・授業に様々な工夫がされており、娘は「授業が楽しい！勉強好き！」と言っています。

〈設問 2 について〉

本校では、「特別の教科道徳」を要とした全教科・領域の授業、全教育活動を通じて子どもたちに「豊かな心」（「よりよい人間関係をつくろうとする心」「安心して自分を表現しようとする心」）を育もうと取り組んでまいりました。

今年度、下中幼稚園が移設されたことに伴う、子どもたちと園児たちの交流は、子どもたちに良い影響を与えた一つの出来事だったと考えますが、今後は、子どもたちどうしが良好な人間関係を築くことができるような有意義な活動等を子どもたちと相談しながら学級経営等に取り入れ、さらに教育活動を工夫してまいります。

[自由記述より]

- ・下中幼稚園が移設されましたが、園児との交流の機会を作ってください、ありがとうございます。幼稚園児との交流で小さな子との接し方や思いやりの心が育ってきているように感じます。
- ・学校は、一日の三分之一を過ごす場なので、学習だけでなく、人間としていろいろなことを感じて広い世界をもってもらいたいと願います。

〈設問 4 について〉

地域や社会の「ひと・もの・こと」との関わりをとおして、地域（ふるさと）のことを誇らしく思う気持ちが子どもたちに育まれてきているかどうかをお尋ねした設問です。昨年度よりも数値が微減するとともに、回答数が他の設問と比較してやや低くなっています。

今年度は、全職員が「社会に開かれた教育課程の編成」を意識し、職員研修会等をもちながら授業で取り扱うことができる地域資源を整理し、各学年で地域の素材をいかした学習（例：下中たまねぎ【5年総合】下中座【4年社会・総合】地域防災学習【4年社会・総合】）に取り組むよう努めてまいりましたが、今後も、より一層研究を深めてまいります。

なお、今年度、スクールボランティアコーディネーターが決まり、動き出したことは、「地域とともにある学校」づくりを推進していくうえでとてもありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。

〈設問5について〉

日頃から、子ども一人一人をできるだけ細かに見取るとともに、共感的に理解していくということを中心に心がけるようにしています。今後も、お子様が、安心して過ごせるよう、全教職員で共通理解を図りながら対応に努めてまいります。

また、保護者の皆様から、「学校のホームページやさくら連絡網等による子どもの様子等の情報が安心につながっている」という多くの声が届いており、学校としても同様に捉えていますので、引き続き、意識したいと考えています。

[自由記述より]

- ・息子が「嫌なことがあったから学校に行きたくない」と言ってお休みした際に、先生がすぐに話を聞きに来てくださいました。お陰様で翌日から学校に行けるようになりました。このような先生がいてくれると、安心して学校に通わせられると思います。
- ・いじめというほどではないが、低学年ゆえの心のモヤモヤなども先生が聞いてくれて、子供も安心して学校に通うことができていると思う。いじめや大きなケンカになる前に対処していただけるのは親としてありがたいです。
- ・宿泊学習、どんな様子か全く分からない中、たくさん写真を掲載していただき、楽しそうな様子を知ることができ安心しました。

〈設問6について〉

本校では、お子様が安全な学校生活を送れるように、職員研修会等ももちながら、毎月の全職員での安全点検実施を徹底しております。今後も、きめ細かな対応を心がけますが、特に学校の施設について、ご心配やご不安なこと等があればどうぞお知らせください。

また、登下校時には、地域の「見守り隊」のボランティアの皆様が、子どもたちが安全に登下校できるように見守ってくださっています。今後も、「感謝の会」等をとおして、学校として感謝の気持ちをお伝えしていきます。

[自由記述より]

- ・体育館などの設備がちょっと古いので、老朽化の問題がないかのチェックなど、安全面だけは気を付けていただきたいと思う。
- ・見守りの方、学校、駐在さん、通学路や学区で何かあると見回りをしてくださるのでいつも感謝しています。
- ・暑い日も寒い日も、地域の登下校の見守りの方や、校門で迎えてくれる先生方にとっても感謝しています。
- ・先生方、お忙しいと思いますが、子どもたちが安心安全で学校へ行けるよう、これからもどうぞよろしく願いいたします。

〈設問7について〉

全体の数値としてはアップしており、肯定的な回答が 96.7%ではありますが、本来は 100%をめざしたいと考えています。「思わない」児童がいない状態にするためにはどうしたらよいか、全職員の課題として捉え、個に応じた支援等も引き続き研究してまいります。

〈設問 13 について〉

全体の数値としてはアップしている一方で、「わからない」と回答された方も多い設問です。

いじめは、いじめを受けた児童の尊厳を損なう、許されない行為であり、一方で、どの子どもにもどの学校でも起こり得る問題です。

いじめの未然防止のため、子どもの発達段階に応じ、「いのちを大切に作る心」や「他者を尊重し、多様性を認め合う」といったこと等を育む取り組みや、子ども一人一人が相談しやすい環境や雰囲気づくり等について、引き続き意識していきたいと考えます。

なお、年3回いじめアンケート等を実施し、その内容について、学級担任が個別に児童と面談を行って対応するようにしているほか、学校のホームページには「いじめ防止基本方針」や「いじめ事案への対応フロー図」等を掲載していますが、子どもとの信頼関係の構築と併せて、保護者の皆様とも同じ方向を見つめながら対応していくことが重要と考えています。

〈設問 14 について〉

〔自由記述より〕

- ・いつもお世話になっております。目のまわるような忙しさの中でも、いつも子どもたちに寄り添ってくださり、本当にありがたいです。これからもどうぞよろしく願いいたします。
- ・先生方が、子供たちに寄り添って指導して下さっている姿を拝見させていただいています。
- ・いつも児童に寄り添った指導と配慮をありがとうございます。
- ・いつも子ども一人ひとりと向き合い、いろいろな問題を解決できるようにサポートして下さったり、見守って下さったりと本当に感謝しています。

〈設問 15 について〉

今年度は、下中幼稚園が本校の校舎内に移設されたことに伴い、市や教育委員会に要望して、西校舎1・2階のトイレ洋式化と3階トイレの照明のLED化を実現するなど、前進した部分もありました。

学校としては、今後も市や教育委員会、地域等と連携し、保護者の皆様からの要望を伝えながら、施設や校地内の環境の整備に努めてまいります。

また、清掃の時間を増やしてほしいというご意見については、子どもたちの休み時間が減ってしまうこともあり悩ましいところですが、スクールボランティアコーディネーター等にも相談しつつ、できることから校内環境美化を推進したいと考えています。

〔自由記述より〕

- ・西側3階のトイレが、古い和式トイレ、洋式トイレも扉が壊れていて、開閉できなくなっている。西側2階のトイレを幼稚園児のために改修した際に、3階も工事を行ってほしかったです。
- ・清掃の時間を、せめて週3回に増やしてほしいです。子どもも学校のあまり綺麗ではない環境は気になっているようです。
- ・清掃を毎日行ってほしいです。

〈設問 16 について〉

設問 5 にも関連しますが、学校の様子をホームページ等で定期的にお伝えすることや、さくら連絡網を効果的に活用していくことは、保護者の皆様の安心につながるとともに、「地域とともにある学校」として、学校の現状や様子を捉えていただく重要な機会と考えています。保護者の皆様と同じ方向を見つめながら子どもたちを育てていくためにも、今後も定期的な発信・配信を心がけたいと考えています。なお、校外での子どもたちの良いエピソード等がございましたら、子どもたちに還元してまいりたいと考えますので、随時情報をお寄せください。

また、令和 6 年夏にホームページがリニューアルしたことに伴い、慣れるまでは情報が見つけないということがあるかもしれません。例えば、給食については、「橘学校給食共同調理場」というバナーをクリックしていただくと、メニュー・写真が出てまいりますので、必要に応じてご活用ください。

〔自由記述より〕

- ・ホームページがリニューアルして、給食の写真が載らなくなってしまったので、子供と給食の話をする時に献立表の名前だけではわからないことがありますお忙しいとは思いますが、載せていただけると会話が弾むのでうれしいです。
- ・ホームページが頻繁に更新されていて、学校の様子を知ることができ、有難く思います。お忙しい中、ありがとうございます。
- ・ホームページにて、行事や普段の何気ない授業の様子、研究授業の取り組みなどについてもたくさん配信してくださっており、子どもたちの様子、また学校でどんなことをしているかを知ることができありがたいです。
- ・学校のホームページが見やすくなり、イベント等のアップをしてもらえるので楽しみです。

〈設問 19 「自由記述（任意）」について〉

貴重なご意見ありがとうございました。上記の設問に直接関連しない自由記述を内容別に分けると次のようになりました。

A 児童の指導等について B 学級経営等について C 学年だより等について

学校教育の運営は、全教職員がそれぞれの専門分野や特性等をいかしながら役割分担（校務分掌）をして教育活動を行っています。

現在、本校では、A（学び） B（心） C（健康・安全） D（支援・地域）の 4 つのグループがあり、職員はいずれかのグループに所属しています。

今後、令和 7 年度に向けて教育活動を立案する際には、今回のご意見やアンケート結果等を全職員で共有し、内容を十分に踏まえながら検討してまいります。